

1. 3年越しの収穫祭…「やほこフェスタ」に呼称を変更し開催です

コロナ禍で延期・再延期されてきた収穫祭ですが、ウィズコロナ禍におけるイベント「やほこフェスタ」として、いよいよ開催です。

役員・生涯学習運営委員・地域マネージャー・職員で実行委員会を立上げ検討を開始し、開催に向け着実に準備を進めています。このたびは、開催日及びやほこフェスタの概要について最新情報をお届けします。

① 開催日時	令和4年10月10日(月)(祝日)	午前10時～午後2時30分頃まで
② メイン会場	八銚自治振興センター屋外をメイン会場にします(ウィズコロナ時代へ対応)	
③ 企画の3本柱	・オープンガーデン期間中(9月23日～10月23日の間)に開催する ・マルシェの出店により賑わいを醸し出す ・大鍋で「きのこ汁」をつくり、参加者に振る舞う	
④ 特別参加・展示	・重頭朋子様(旧姓:赤木朋子様 広島市在住)による「お茶席」(裏千家)オープン ・津島恵子様(旧姓:小川恵子様 東広島市在住)による「写真展示」(二科会会友) ・竹島信子様による「迎え花」の展示(小原流) ・小笠原フミエ様による「生花」の展示(池坊)	
⑤ 展示・舞台発表	・絵手紙展示(絵手紙教室)、写真展示(写真クラブ)、寄せ植え展示(ガーデニング教室) ・ライブ(平尾さん、坂野さん、深川さん)、歌発表(カラオケ教室)	
⑥ 神楽	大国舞、餅まき(西城町神楽愛好会)	

楽しく意義のあるイベントにしていきたいと思っております。多数のご参加をお待ちしております。尚、マルシェで出店されるもの等につきましては、別途ご案内させていただきます。

2. 秋の「オープンガーデン」にも参加します

しょうばら花会議の「庄原さとやまオープンガーデン2022秋」が10月から始まります。当振興区も春に引き続き参加します。開催期間は9月23日(金)～10月23日(日)までの1か月間です。これに備え9月15日(木)にはガーデニング教室の方に秋花の植栽と寄せ植え35鉢を作って展示いただきます。皆様もどうぞ秋のオープンガーデンにお越しになり、お楽しみください。

3. 奥出雲町の「布勢公民館」を訪れ、活動を学びました

8月26日(金)にJR木次線で奥出雲町の「布勢公民館」へ「まちづくりと連携したJR線の利用促進活動」を学ぶための視察にいきました。布勢地区では木次線のおろち号が通過する時、保育園児が手を振って歓迎するなど、様々な活動に子どもたちがかわかっておりました。路線バスで公民館前に到着した際、一緒に下車した中学生に「公民館はどこ？」と尋ねたところ「その先を右に上って行ったところですよ…ご案内しましょう」と応答してくれたので「案内は必要ないよ、自分たちで行けるから…」と案内を断り公民館に向かったのですが、この中学生の立派な態度には感心しました。また昨年度から取り組まれている出雲八代駅でのジオラマづくりは、子ども達の社会教育の一環として保護者以外の大人とかわりあう場となっており、子ども達の社会性を磨くことと、地域全体で子どもたちを育てていくというネライが理解できました。

今後は、この視察で学んだことも活かし、まちづくり活動を発展させていきたいと思っております。



4. 生涯学習事業開催状況について

(1) 食育教室

8月5日（金）9時30分から、西城小学校3年生児童が前油木営農組合でトウモロコシのもぎ取り体験を行いました。

今年の春に「種まき」をしたトウモロコシの収穫体験ですが、児童達は収穫したばかりのトウモロコシを生のまま試食したり、高原組合長の食育に関する話を聞くなど、楽しいもぎ取り体験となりました。



(2) 夏休み子どもブルーベリーお菓子教室

昨年植付けたブルーベリーが実をつけました。ブルーベリーを利用した様々な取組のアイデアが出ておりますが、地域マネージャーさんの提案で、今年から地域の子も同士の交流や保護者とお子さんとの思い出づくりの一環として「夏休み子どもブルーベリーお菓子教室」を行おうということになり、今年8月6日（土）に開催しました。

参加者16名（5組）の方が参加され、製菓衛生士の重原紗織さんの指導で、ブルーベリーを使ったお菓子（パンナコッタ）を作りました。

コロナ禍で参加できなかった子供達には、作ったお菓子をお届けしました。



(3) 第7回親善ゲートボール大会

8月28日（日）に3年ぶりとなる第7回目の「親善ゲートボール大会」を開催しました。開会式では振興区副会長の織田みね子さんによる挨拶とストレッチ体操（準備運動）、西城ゲートボール協会長の荒川博人さんの挨拶、審判長の山野精荘さんから競技上の注意説明、引き続き前回優勝チームの井上健治さんによるトロフィー返還・選手宣誓後、ゲームに入りました。

ゲームは4チームに分かれ、リーグ戦法式でプレイし、優勝はAチーム（主将 堀井正道さん、今田容子さん、細川孝行さん、藤綱清さん、津守英哲さん）の皆さんでした。



(4) 西城市民病院への絵手紙等の展示について

月2回振興センターで開催されている「絵手紙教室」の皆さんの作品（タペストリー、額、うちわ）が西城市民病院に展示されています。

展示期間は9月1日（木）～9月30日（金）までの1か月間です。

西城市民病院を訪れた際にはぜひご覧ください。



5. 「ツキノワグマ学習会」開催日変更のお知らせ

9月7日（水）に開催を予定していた「ツキノワグマ学習会」ですが、講師の先生の都合により、日程を変更し10月5日（水）14時30分から八銚自治振興センターで開催することになりました。

学習内容は兵庫県から専門家（NGO東中国クマ集会）講師をお招きして「ツキノワグマに出会わないために、その習性と、出会ってしまった時の役に立つ対処法等」について学びます。

なお、開催日変更にともない、改めて参加申し込みをお願いすることにしました。ご面倒をおかけしますが、申込締切日を10月3日（月）までとさせていただきますので、八銚自治振興センター TEL84-2363へお申込ください。多数のご参加をお待ちしております。

6. 地域マネージャー業務の進行状況

（1）交流事業関係

①「しいたけ栽培講座」では高齢者部を中心としたメンバーで今年も4月に新たに100本の榎木に植菌を実施。これで昨年度分と合わせて200本の榎木が保管されています。

また今年も、広島経済大学生の体験学習として、10月1日（土）に現在、井げたに積み上げている榎木100本を本伏せ（木杭に有刺鉄線を張り榎木を立てかける）する作業を高齢者部等の皆さんの指導を得て実施する予定です。

なお、この時に10月10日（月）開催予定の「やほこフェスタ」で販売予定の植菌済みの榎木30本を半分に切断する作業も行う予定です。

更に10月1日（土）には、昼食時に高齢者部の皆さんと学生との交流を行い、午後からは野菜ソムリエの加藤寛子さんを講師に招き、学生向けに「しいたけに関する講座」を行う予定です。

②ガーデニング教室は、9月15日（木）に「秋のオープンガーデン」（9月23日（金）から1ヶ月間開催）に向けた秋花の植栽と、35個の寄せ植え作りを計画しています。

なお、10月10日（月）開催の「やほこフェスタ」は、秋花が咲き誇る中で盛大に開催できるよう、オープンガーデン期間中の開催を計画しました。

③JR芸備線・木次線利用促進事業として、8月26日（金）に市・観光協会職員4人、西城自治振興区7人、八銚自治振興区10人の合計21人で、奥出雲町の「布勢公民館」を視察しました。

次回は奥出雲町の糸原記念館へ鉄道特別企画展（当八銚自治振興区で所蔵・展示している展示品も現地で展示されている）の拝観を含めた、魅力的なローカル線の乗車体験ツアーの計画を進めています。（計画が決定すれば、ご案内申し上げますので多数ご参加ください）

④パークゴルフ&ウォーキングも猛暑時期が過ぎましたので、9月から再び開催します。都度ご案内しますので、多数ご参加ください。

また、観光事業者の方と連携した交流パークゴルフ大会の開催についても調整しております。

（2）野菜販売関係

本年度のタマネギの供給はほぼ完了し、9月時点で1025kgの供給が出来ました。

本年度はジャガイモの供給が増えて現在110kgです。農産物供給者の方のジャガイモ、カボチャの生産が多く、秋野菜（大根、白菜）を含め、供給が広がれば良いと思います。

まだ注文が入っていますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

（3）自主防災、防犯関係

自主防災組織の設立に向け、八銚落合自治会地区をモデルとして、第一歩として避難時における避難場所及び連絡網等を各常会単位で整備を進めていただいています。

なお、防犯は防犯カメラの設置を引き続き推進します。防犯啓発活動も年末を控える12月初旬に警察署等に協力をお願いして、地域の方々への講演を行うこと等も検討しています。

7. 「地域のこの人」紹介・・・（油木自治会）長尾和子さん

今回は、油木自治会でご活躍の長尾和子（ながおかずこ）さんを紹介させていただきます。

油木地区には、38年以上前に長尾和子さんのお母さんたちが旧八鉾農協油木支所の建物を活用し立ち上げられた加工所「ゆうき市」があり、過去から田舎弁当や寿司とおこわとおはぎなど昔ながらの食べ物を作られ地域に提供されております。

長尾和子さんは広島で会社を退職後、12年前にご主人とともにUターンされ、約10年前からお母さんたちが立ち上げられたゆうき市で、昔ながらのお弁当やお寿司づくり、お餅つきなど地域の食文化を受け継ぎ守り続けておられます。ゆうき市で働かれ、やりがいを感じておられることは、昔ながらの料理やお寿司の味が地域の方に喜んでいただけていることと、昔は各家庭で作っていた餅等も今は高齢化でできなくなり「ゆうき市で餅をついてもらえて良かった」と、地域の方々のお役に立てていることが実感できることだそうです。

また長尾さんは他にも「デイホーム事業 やすらぎ広場のスタッフ」「自治会役員」「JA農協女性部役員」等、地域の色々なコミュニティの中で幅広く活躍されています。その中で今年5月に300回目を迎えたやすらぎ広場では、昼食づくりやレクを担当されていますが、この広場は地域の高齢者の方がいつまでも元気で過ごしていただくことを応援する事業なので、健康維持のために野菜等を持ち寄ってバランスの良い食事づくりを心がけたり、顔を合わせた情報交換も広くできる為、とても大切にしていると語られました。

地域を縁の下からしっかり支える活動を行われてる長尾さん、このような地道な活動のおかげで地域のみんが楽しく生きることができています。この取材を通じ改めて感謝の気持ちがわいてきました。

このたびは取材にご協力いただき有り難うございました。



長尾和子さん



やすらぎ広場開催 風景

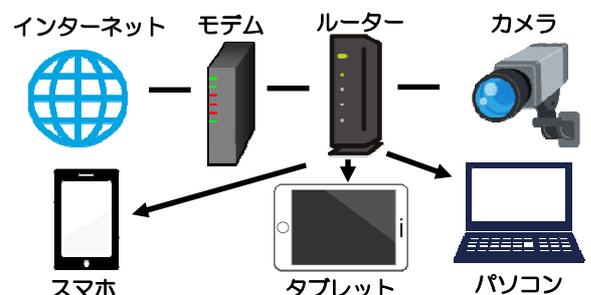
8. 防犯カメラを使った地域の安心づくり

現在、振興センターには防犯カメラを設置しています。

防犯カメラはカメラとルーターを購入するだけで設置でき、映像は屋外でもスマホやタブレット端末で簡単に見る事ができます。

また防犯効果だけでなく、遠く離れた家族等の見守りもできますので、この機会に防犯カメラの設置を考えられてはいかがでしょうか？

詳しくは八鉾自治振興センターにお問い合わせください。



9. お知らせ

（1）庄原市議会「市民と語る会」が今年度も開催されます。

区民の皆様におかれましては、お繰り合わせいただき多数ご参加ください。

- ①開催日時・・・令和4年11月4日（金） 19時00分～
- ②開催場所・・・八鉾自治振興センター
- ③テーマ…………生活交通について

（2）令和4年度 市政懇談会が開催されます。

現在地域課題解決のための提案を西城自治振興区と共に作成中です。

- ①開催日時・・・令和4年11月7日（月） 19時00分～
- ②開催場所・・・ウィル西城

（3）自治振興区事業への参加に応じた「なみか・ほろかカードへのポイント付与」を検討中です。

自治振興区活動の活性化と地域福祉の向上等のために、商工団体から提案された制度を導入する予定です。